

貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,559,708	13,536,184	8,023,524
未収金	1,840,725	14,279,582	△ 12,438,857
未収消費税等	0	3,259,100	△ 3,259,100
立替金	3,976,449	9,705,560	△ 5,729,111
前払費用	151,200	151,200	0
流動資産合計	27,528,082	40,931,626	△ 13,403,544
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	7,538,082	5,422,372	2,115,710
特定資産合計	7,538,082	5,422,372	2,115,710
(2) その他固定資産			
什器備品	1,615,026	1,615,026	0
減価償却累計額	△ 1,448,556	△ 1,401,742	△ 46,814
敷金・保証金	3,240,000	3,240,000	0
その他固定資産合計	3,406,470	3,453,284	△ 46,814
固定資産合計	10,944,552	8,875,656	2,068,896
資産合計	38,472,634	49,807,282	△ 11,334,648
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,715,350	7,510,618	△ 3,795,268
未払消費税等	1,095,400	0	1,095,400
前受会費	805,000	1,315,000	△ 510,000
預り金	1,704,554	2,892,548	△ 1,187,994
流動負債合計	7,320,304	11,718,166	△ 4,397,862
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,538,082	5,422,372	2,115,710
固定負債合計	7,538,082	5,422,372	2,115,710
負債合計	14,858,386	17,140,538	△ 2,282,152
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	23,614,248	32,666,744	△ 9,052,496
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	23,614,248	32,666,744	△ 9,052,496
負債及び正味財産合計	38,472,634	49,807,282	△ 11,334,648

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準（公益法人等の指導監査等に関する関係省庁連絡会議
申し合わせ平成16年10月4日）を採用している。

（1）固定資産の減価償却の方法

什器備品 定率法によっている。

（2）引当金の計上基準

退職給付引当金 役職員の期末退職給与の自己都合要支給額を計上している。
会計基準変更時差異は5年で費用処理している。

（3）リース取引の処理

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外の
ファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る
方法に準じた会計処理によっている。

（4）消費税の処理方法

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産 退職給付引当資産	5,422,372	2,115,710	0	7,538,082
合計	5,422,372	2,115,710	0	7,538,082

3. 基本財産及び特定資産の財務等の内訳

基本財産及び特定資産の財務等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債の対応 する額）
特定資産 退職給付引当資産	7,538,082	—	(0)	(7,538,082)
合計	7,538,082	—	(0)	(7,538,082)